

議 事 録

令和5年度 第3回北栄町地域福祉推進計画推進委員会	
日 時	6年3月22日（金）15時30分～17時15分
場 所	北栄町農村環境改善センター 1階 会議室3
出席者 （委員）	長曾我部・中原秀・森田・村岡・中井・遠藤・田村・谷原・田中・山本 （行政）吉岡健康推進課長・中原教育総務課長
（事務局）	（町）小澤福祉課長・池田センター長・松嶋室長・菱井室長
	（社協）金山局長・秋草係長・前田係長

○主な意見を抜粋したもの

1：開 会	司会／進行：小澤福祉課長	説明・意見者
2：あいさつ	長曾我部委員長	
3：議 事		
※これ以降の司会は、長曾我部委員長		
(1) 北栄町地域福祉推進計画について		
それぞれの計画について実績と評価を説明し、ご意見ご質問をいただいた。		
①2023年度事業の進捗管理（実績・評価）（資料1）		事務局：菱井 社協：前田
I-(1) 町	○出前講座の認知症プログラムセットの利用申込が増加した理由は？ ⇒認知症はサロンに集う高齢者の関心事なので利用が増加したと思われる。各地区のサロンに出前講座が定着してきたことを感じる。 ○認知症は増加していると思うが、実数は把握しているか？ ⇒令和3年は565人、令和5年（9月現在）は549人が認知症だった。認知症自体は人数も率も減少している。	○谷原委員 池田センター長 ○谷原委員 小澤課長
I-(2) 社協	○ボランティア連絡会とは、どういう人が対象の組織なのか？ ⇒日赤や食生活推進委員会等の町内団体である。 ○会員増のための活動団体紹介冊子とはどのようなものか？ ⇒各ボランティア団体を記載した【地域で活躍できる場】リストのことである。全自治会長に配布した。 ○誰でも見ることができるようにホームページに掲示してほしい。 ⇒そのようにする。	委員長 前田係長 委員長 前田係長 委員長 前田係長
I-(2) 社協	○支え愛連絡会の人数と年齢層は？ ⇒自治会長や民生児童委員、福祉推進委員、愛の輪協力員というメンバーで構成している。年齢層は高い。 ○連絡会が子育て世帯とも繋がっていただけたらよいと思う。	委員長 前田係長 委員長
I-(2) 社協	○高校生ボランティアがサロンに参加するのは、とても有意義な取り組みだと思う。 ⇒育英高校生が、サロン未実施地区に出向く出前講座を企画実施している。年代を超えて楽しく交流できる取り組みができたと思う。	森田委員 松嶋室長

II- (2) 町	○障がい福祉サービス研修会の参加者の構成は？ ⇒こども園や学校の教職員代表各1名ずつと福祉課担当者を含め9名の参加があった。	山本委員 菱井室長
II- (3) 町	○福祉支援室が取り組んでいる発達支援連絡協議会は、教育総務課とも連携しているか？ ⇒記載していなかったが、教育総務課・健康推進課・福祉課の3課で連携しながら取り組んでいる。	中井委員 菱井室長
II- (4) 町	○行政が考える老人クラブ世代の年齢層と実態が乖離している。日中何かあれば老人クラブ世代が主体となって対応しなければいけないのだが、どうか？ ⇒おっしゃる通り、日中に災害等があれば、高齢の方が主力となって対応いただかないといけないと思う。ご指摘の件は防災担当課と情報共有し今後の福祉計画にも取り入れていきたい。	田村委員 菱井室長
II- (5) 町	○米花商店街のライトアップのことを知らなかったので詳細を教えてください。 ⇒虐待防止月間にイメージカラーであるオレンジ色のライトで照らし啓発した。周知はしたが行き届かず申し訳ない。 ○アイデアとしては大変良いと思う。	田中委員 中原教育総務課長 委員長
②北栄町重層的支援体制整備事業実施計画 (資料2)		松嶋室長
地域づくり事業	○おしゃべり HOUSE の対象など詳細は？ ⇒いきいきサロン未実施地区や、サロンを活性化させたい地区を対象に声がけし年に1回程度開催している。 ○まだ実験的な段階と認識しているが、どうか？ ⇒その通りである。継続していきたいが、どの地区で開催するかは年度ごとに検討していきたい。	中原秀委員 松嶋室長 委員長 松嶋室長
アウトリーチ継続的支援事業	○老人施設職員が、困りごとはないかと突然家を訪ねてきた。 ⇒全戸を訪問する世帯訪問事業の一環で、事前に自治会長や民生児童委員と打ち合わせの上、自治会放送等で周知してもらった。訪問時の様子などで気になることがあれば情報共有している。 ○丁寧な周知が必要である。	中井委員 松嶋室長 委員長
③令和5年度成年後見制度利用促進計画 2023年度 実績・評価 (資料3)		菱井室長
実施体制の整備	○後見制度はあまり評判が良くない。今後法改正によりどうなるのかという課題もある。行政として、制度について誤解のないように説明し指導すべきではないか？ ⇒おっしゃる通り周知ができていない。国が制度の内容について検討中なので、新制度になったところで利用支援事業と併せて周知を進めたい。	谷原委員 菱井室長
制度の運用	○途中で後見人を変える事ができないので、将来を考え親は子供の後見人になる事をためらっている。簡単に手続きできる法人後見制度がもっと広がってほしい。	中井委員

その他のご意見		
町 タクシー券	○使用回数を少なくして一月当たりの補助金額を上げるような使い方ができないか。 ⇒昨年末からタクシー料金が値上がりした事を受け、料金改定を議会で諮っているところである。ご理解いただきたい。	村岡委員 小澤課長
社協 居場所づくり	○2自治区にサロンが立ち上がったのは喜ばしい。63自治区全てにサロンがあればよい。 ⇒この2自治区は新規ではなく元々あったところに更にサロンを立ち上げたという事である。今後も増えていけばよいと思う。	田中委員 前田係長
④第2期北栄町地域福祉推進計画の改定について		菱井室長
	○計画改定に関し、委員はどのように意見を出したらよいか？ ⇒第1回委員会時に大きな柱を示した上で意見をいただき素案に反映させる。第2回委員会で意見が出た場合、修正進捗の度合いに応じて第3回委員会までに委員会を開催するなどして対応する。	委員長 小澤課長
まとめ	○資料に記載されている各会について、目的や参加人数などの情報を示してほしい。推進委員が各会の内容を理解することで周りにも紹介しやすくなる。	委員長
4：連絡事項		
(1) 次回委員会の開催について		事務局：菱井
第1回委員会は5月下旬開催を予定している。内容は6年度の目標設定と第2期の柱の提示である。		
5：閉会		
福祉課・小澤課長の挨拶で終了。		

■その他、ご意見等

- ・下北条の買物支援を案じていたが、取り組んでいただきありがとうございました。
- ・相続登記の義務化もあり、所有者が高齢で対応できない方も多と思われる。成年後見制度の利用について制度の見直しが必要と感じる。
- ・計画の改定プロセスにおいては各組織、地域を代表している委員の意見が効率的に取り入れられるよう工夫が必要。